

札幌商工会議所 建設部会

令和5年度 事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 政策提言活動

(1) 全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会(R5.6 苫小牧市)に向け、当部会からの要望事項を取り纏める。

要望先	要望事項
全て	<ul style="list-style-type: none"> ●労働時間の短縮に資する働き方改革・生産性向上への取組 ●工事費スライドの柔軟な適用、範囲の明確化と手続きの簡素化 ●入札制度の改善と、賃上げに伴う労務単価アップの検討 ●公共事業の予算確保と事業の平準化 ●最低制限価格の引き上げ <p>など</p>
国 (国土交通省)	<ul style="list-style-type: none"> ●国土強靱化対策の新たな仕組みの検討 ●積雪地域における労務単価の見直し ●担い手確保のための施策と継続的な人材確保への支援 <p>など</p>
北海道	<ul style="list-style-type: none"> ●冬場の地域特性を理解した工事発注 ●入札における都、道、市町村での実績や技術力の評価 ●地元企業への優先発注 <p>など</p>
札幌市	<ul style="list-style-type: none"> ●改修工事等における施工単価・経費率のアップ ●担い手確保・人材育成への支援 ●働き方改革に伴う適切な工事積算 <p>など</p>

1. 政策提言活動

(2) 関係機関との意見交換

必要に応じて、所管官庁・自治体と業界振興策等について意見交換を行う。

意見交換会①	札幌市工事発注・契約関係部局との意見交換会
目的	札幌市発注工事における発注者・受注者の相互理解と諸課題の改善・解決
開催時期	8月開催

意見交換会②	札幌市議会議員(自民党・公明党)との意見交換・懇談会
目的	上記意見交換会で申し入れた項目に対する理解・支援要請(業界の現状や課題などの理解・共有)
開催時期	9月開催

(1) 建設シティSAPPORO 新規事業

令和5年7月21日(金)に開催されるカルチャーナイトにて、当部会で建設業体験を実施する。家族での参加となる本イベントで建設業の魅力を発信し、業界の担い手確保を図る。

カルチャーナイト・・・札幌市内全域の公共・文化・企業施設を一日だけ特別に夜間開放し、市民と行政・企業が一体となる「まちの文化祭」

体験コーナー(案)	・ライトアップされた道路舗装作業車への乗車体験・写真撮影 ・夜光塗料による夜の塗り絵体験 など
会 場	ガトーキングダムさっぽろ 駐車場(1万㎡)



(2) 就職活動中の学生への建設業界PR

新規事業

学生への合同企業説明会場にてブース出展を行い、以前からのイメージ(3K)ではなく、DX・デジタル化の進んだ建設業界の魅力や、やりがいを発信し、まだ就職先を決め切れていない学生への業界PRを図る。

出展予定

キャリアタス就職支援フォーラム

出展内容(案)

- ・建設業における働き方改革の情報発信
- ・業務イメージの向上に資する動画、パンフレットの設置
- ・会員企業のパンフレット設置による企業PR支援



2. 業界振興・PR事業

(3) 建設業界における女性の活躍推進 新規事業

(2) 合同企業説明会に加え、市内の高校生向け職業体験イベント「地元のシゴト！ワク！ワーク」にて建設業界における女性の働き方を発信し、女性の建設業界就職の推進を図る。

ワク！ワーク・・・高校生の地元企業への将来的な就職の促進を目的に行う。様々な職業体験を通して、“仕事の楽しさ・やりがい”、“企業の魅力”を発信する。

開催時期	令和5年9月12日～13日開催
内 容(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・技術職、事務職の女性の働き方情報発信 ・建設業の魅力を発信



(4)出張お仕事体験会(中学生・学校教職員向け業界PR)＞

将来の建設業の担い手確保を目的に、業界団体と連携して中学生と保護者や学校の教職員等を対象に、建設業の魅力を発信する機会の創出を図る。

目的・効果	中高生や教職員への業界理解促進と工業系専門学校・大学への進学につなげ、将来の担い手確保を図る。
開催時期	10月予定
対 象	中学生1～2年生、保護者や学校の教職員等、2か所程度での実施を想定。



(5) 分科会交流・意見交換

<建設業界の若手社員と札幌市若手職員との交流・情報交換会>

これからの建設業界を担う若手社員と、札幌市の公共工事の発注を担当する若手職員との交流・情報交換会を開催する。
現場レベルの課題を共有し、生産性の向上・業界の発展につなげる。

目的

公共工事における受発注者間の技術レベルの底上げ、
現場における課題の共有
※業種については、札幌市と相談のうえ決定

開催時期

適宜



(6)「ミニさっぽろ」への参画

小学生が様々な職業体験を通じて“仕事”や“働く楽しさ・大変さ”とともに社会の仕組みを学ぶ札幌市主催のイベントへ、業界団体と連携して出展する。

目的	参加した子供に働く楽しさを体験してもらうとともに、来場する保護者への業界PRを行い人手不足の業界における将来の担い手確保に繋げる。
開催時期	9月30日、10月1日
出展内容(案)	建設機械オペレーター、インテリアデザイン、建築設計 鉄筋、建築ICT(測量)、造園 計6種



業界課題や会員の要望等を把握するためアンケートを実施する。

【令和5年度実施予定】

・部会役員アンケート 10月

4. 諸会議

正副部会長会議、正副部会長・正副分科会長会議、正副分科会長会議を開催し、部会・分科会の運営について協議する。

また、所属会員を対象とした分科会を開催し、広く会員企業の意見・要望を把握し、課題解決に繋げる。

5.11部会共通事業

(1)部会長情報交換会 新規事業

部会間交流を目的に行う。

(2)人材確保・育成支援

コロナ禍からの経済活動の再開で人手不足感が急速に高まる中、依然として人材確保が多く企業にとって経営課題となっていることから、会員企業の人材確保・活用につながる取り組みを進める。

- ①企業と高校の連携強化
 - ・道内高校と当所会員企業との「就職情報交換会」
 - ・道内高校への「出張型企業説明会」
- ②多様な人材活躍推進
 - ・人材採用担当者交流事業
- ③中小企業人材確保支援
 - ・専門家派遣
 - ・新卒対象合同企業説明会
 - ・インターンシップ事業
 - ・留学生の企業訪問会

5.11部会共通事業

(3)任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業

①業界研修

説明会を通じて各職種について理解を深め、就職する際のミスマッチを解消することを目的に開催

対 象	任期制自衛官(20代が中心の自衛隊新卒) 任期修了後、民間企業への就職を目指す自衛官
開催時期・ 場所	5月～6月に実施 真駒内駐屯地、島松駐屯地、 東千歳駐屯地、滝川駐屯地



②人材マッチング事業

当所会員企業と就職を目指す退職自衛官との人材のマッチングを目的に、自衛隊就職担当者との個別相談会等を開催予定

5.11部会共通事業

(4)カーボンニュートラルの推進

省エネ・再エネ支援相談窓口の設置

地域における中小企業等の省エネルギー等にかかる相談窓口を設置し、中小企業のカーボンニュートラルの取組みを支援する。

(5)DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援

急務となる事業者のデジタル化対応に向け、セミナーによる情報提供や、専門家を通じた個社支援を通じ、中小企業のデジタル化・DX化を推進する。

- ①デジタル化サポートデスクによる個社支援
- ②経営者・従業員向けデジタル・DX人材育成セミナー
- ③先端技術(AI・メタバース・IoT)等導入事例紹介

(6)新型コロナ対策・経営支援

(7)部会親睦・交流(部会役員親睦ゴルフ大会 等)

(8)会員表彰式・会員新春交歓会の実施

(9)情報提供(部会ニュースの発信 等)